

2 熊出没対応について

昨年、ブナの実が豊作だったため、今年は熊の個体数が増えると専門家が予測しておりましたが、県内はもとより花巻市内においても、ツキノワグマの出没情報が増加しております。

県内の5月末の目撃件数は前年度比178件増の567件で、過去5年間でもっと多い件数となっており、市町村別の件数でも一関市について花巻市は2番目に多い目撃件数となっております。6月19日現在、113件の目撃情報が寄せられ、警察や実施隊が毎日のように警戒にあたっております。

市では目撃情報が警察や市民から寄せられた場合、「花巻市熊出没マニュアル」(別紙資料1)に基づき、パトロールや広報活動、学校や幼稚園・保育園、関係機関への連絡、ホームページやSNS、エフエムワン等を活用して広く情報提供を行っております。

また、頻発する出没情報に対し、迅速な警戒行動を行うため、パトロールや広報活動の強化を図っております。

市内で人身被害が発生されていないことは、市民の関心の高さによる被害防止の対応がなされているものと感じております。

しかし、市内全域はもちろんのこと学校周辺やグラウンドでの熊の出没情報が相次いでいることから、教育委員会では、要望のある小中学校へ熊追い払い用の爆竹の配布を進めるとともに、子供たちの安全確保を最優先とした迅速な対応体系を明記した「花巻市教育委員会クマ出没対応マニュアル」(別紙資料2)を作成し、各学校、保育園・幼稚園等に周知・配布のうえ対応しております。また、本マニュアルによる取り組みを行うとともに、子供たちの安全対策をより万全のものとするため、専門家の意見を聞きながら随時内容を見直し、マニュアルのバージョンアップを進めてまいります。

<担当 農林部 農村林務課 23-1400 内線277>

<担当 教育部 小中学校課 45-1311 内線337>